

精子検査の内容と料金設定

R5.9.03.1

自費検査			
	検査内容	費用（税込み）	予約方法
自費精子検査	<ul style="list-style-type: none"> ・原精液の量、マクラーチャンバーによる精子濃度・運動率目視検査 ・原精液のSMAS（軌跡解析器）検査 ・密度勾配遠心法による回収精子のSMAS検査 ・ミグリス法による回収精子のSMAS検査 ・密度勾配遠心法とミグリス法による回収精子の高精度精子形態検査 ・密度勾配遠心法とミグリス法による回収精子のDFI（DNA断片化率）検査 ・精巣機能ホルモン検査 ・精巣触診（無精子症、超乏精子症の場合） ・密度勾配遠心法とミグリス法による回収精子を採卵周期4回分を凍結保存（自費治療希望時） 	<p>自費分3.3万</p> <ul style="list-style-type: none"> ・IMSIによる自費ART希望の場合、凍結料金は無償です ・精子状態不良のため精子形態検査、ミグリス法による検査およびDFI検査ができない場合はホルモン検査代金5830円+再診料（または初診料）を請求します ・凍結希望の場合は検査料金を全額を請求します 	<p>要領説明後のHP予約</p> <ul style="list-style-type: none"> ・院内採精検査
保険精液検査	<ul style="list-style-type: none"> ・原精液の量、マクラーチャンバーによる精子濃度・運動率目視検査 ・原精液のSMAS検査 ・密度勾配遠心法による回収精子のSMAS検査 	<p>保険3割負担：約310円</p>	<p>要領説明後のHP予約</p> <ul style="list-style-type: none"> ・院内採精検査 ・持ち込み検査に関しては要相談
自費精子凍結	<ul style="list-style-type: none"> ・原精液の液量・濃度・運動率 ・密度勾配遠心法とミグリス法による回収精子のSMAS検査 ・密度勾配遠心法とミグリス法による回収精子を各々採卵周期2回分計4回分を凍結保存 	<p>自費分2.2万円</p>	<p>電話予約</p> <ul style="list-style-type: none"> ・専用容器による持ち込み凍結 ・保険治療では精子凍結はできません（特別な事情がある場合を除く）